

レベル引き下げに伴う町のコメント

- ゴールデンウィーク中の5月6日に、箱根町としては初めて噴火警戒レベル2が発令され、さらに6月30日にはレベル3に引き上げられ、大涌谷への立入規制を始めてから、早いもので半年以上が経過していますが、本日、ようやくレベル1に引き下げられるという連絡をいただき、私としても万感の思いであります。
- 噴火警戒レベルが引き上げられて以降、全国から本当にたくさんの温かい励ましの声をいただき、また、様々な報道もあるなか、たくさんの観光客の皆さんに実際にご来町いただいたことに、まずもって感謝申しあげたい。
- 本日、レベル1に引き下げられたことにより、すぐにでも、以前の状態で大涌谷周辺に皆様をお迎えできることを期待していましたが、今回の一連の火山活動により、大涌谷には新たな火口や噴気孔群が出現し、今までと違って二酸化イオウなどの火山性ガスが、時折、高い数値で計測されており、従前の大涌谷園地とは違った環境となっています。
- 箱根町内では、ほとんどの旅館、ホテル、飲食店、物産店、美術館、公共交通機関などが、すでに平常どおりの営業や運行を行っていますが、大涌谷周辺の観光施設やロープウェイなどの交通機関では、今後、火山性ガスに対する安全対策を図りながら、段階的な営業再開を目指していくこととなります。
- 現在、すでに大涌谷園地周辺のガス濃度測定を実施しています。当面はデータ収集に努め、蓄積された観測データをもとに、大学教授などで構成されるガス対策の専門部会の意見を伺いながら、園地再開に向けた安全基準、安全対策を確立し、観光客の皆さんを迎え入れる時期を見極めていきたいと考えています。
- 今回の経験を糧として、火山を正しく恐れ、正しく付き合うため、そして何よりも箱根を愛してくださる皆さんの想いに応えるためにも、安心して箱根観光を楽しんでもらえるよう、引き続き、万全の安全対策を講じてまいります。
- 火山防災対応に当たっては、神奈川県を始めとして、気象庁、内閣府、国土交通省など、国・県の様々な機関の協力をいただきました。この場をお借りして、改めて感謝申しあげるとともに、今後も、引き続きの協力をお願いいたします。